

取扱説明書



株式会社日本テレソフト

はじめに

このたびは、点字ピンディスプレイ 清華 をお買い求め頂き、ありが とうございます。

この点字ピンディスプレイは、Windows 画面情報をピンで表示する事が出来ます。

ご使用になる前に、この取扱説明書を良くお読みいただき本機を正し くご活用ください。

この点字ピンディスプレイの使用方法およびこの取扱説明書に関して、 理解できない個所、記述の誤りや洩れなど、お気付きの点がありまし たら、下記のお問い合わせ先までご連絡下さい。

警告表示の意味:

【注意】

取扱説明書では次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

注意を促す	記号	行為を禁止する記号	行為を指示する記号
	2	\oslash	6
警告注	意	禁止	コンセントから抜く
▲ 【警告】	この表対	示の注意事項を守らない 亡や大けがなどの人身事	ー Nと、火災、感電などに 퇶故が生じます。
	この表	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	しと 咸雪やその他の事
	ひの衣 故によ するこ	いりたご事項を引きない りけがをしたり周辺の とがあります。また、	物品に損害を与えたり 故障の原因になります。

- ・本書の一部または、全部を無断転載することは固くお断りします。
- ・本書の内容については、改良、修正のため予告なく変更すること があります。
- ・本製品を国外へ持ち出した場合は、責任をおいかねますのでご了承ください。

製品及び取り扱いについてのお問い合わせ先

株式会社 日本テレソフト 福祉機器事業部 〒102-0083 東京都千代田区麹町 1-8-1 半蔵門 MK ビル1F TEL: 03-3264-0800 FAX: 03-3264-0880 URL: www.nippontelesoft.com E-Mail: telesoft@telesoft.co.jp 目 次

第	1	章	ī 清	華	の概要	1
	1		各部	ອ	名称と機能	1
		1	. 1	;	本体全体図	
		1	. 2	7	右側面図	3
		1	. 3	2	左側面図	3
		2	. ア	ラ	- Ь	4
	3		スリ	- 1	プモード	4
第	2	章	t 設	置	のしかた	5
	1		取扱	上	の注意 (設置にあたって)	5
	2		設置	ス	ペース	
	3		設置	環	竟	
	4		移動	す	る際のご注意	
第	3	章	ī 接	続	のしかた	7
	1		ドラ	1,	バのインストール (Windows2000・XP・Vista) _	7
		1	. 1	(CD-ROM のインストール	7-10
	2	ド	ライ	バ	Dインストール (Windows7)	11
		2	. 1	(CD-ROM のインストール	11-13
第	4	章	iソ	フ	トウェアの設定	16
	1		利用	で	きるソフトウェア	14
	2		Win	Voi	ce での設定方法	
	3		ブレ	1.	ルスター for Windows での設定方法	16
	4		PC-7	Гal	ker XP・Vista での設定方法	18
	5		Win	BI	ES99 での設定方法	19
	6		その	他	のソフトの設定方法	20
第	5	章	iフ	ラ	ッシュディスクモード	250
	1		クイ	ሥ	クスタート	21
	2		コン	\mathbb{P}	コール機能	22
	3		ファ	1.	レ選択	23
	4		ブル	—	トゥースの使い方	24
第	6	章	iピ	ン	ディスプレイ仕様	25

第1章 清華の概要





- 2.7 上カーソルキー 1 左カーソルキー
- 4.5 シフトキー 3.6 下カーソルキー
- 8 右カーソルキー 9 USB インターフェース
- 10 USB フラッシュメモリー

11 **ディスプレイ** 8点に対応したピンディスプレイです。40マスの表示が可能です。



- 12 5V 電源アダプター
- 13 mini USB インターフェース

1.2 右側面の図



FLASH DISK PORT

USBフラッシュメモリーを差込むポートです。 点字ファイルを読みたい時に、ここに差し込んでファイルを開きます。

USB

パソコンから繋ぐことで、電源の必要はありません。

【注意】: ノートパソコンで清華を利用する場合は、ノートパ ソコンからの電力供給不足により、清華が正常に動作しない場 合があります。ノートパソコンはバッテリーで動作させずに電 源ケーブルでご利用ください。

1.3 左側面の図



DC PORT

外部電源ポートです。5V出力電源アダプターをお使い下さい。

MINI USB PORT

外部電源ポートです。ミニ USB タイプの5V 出力電源をお使い下さい。

2.ビープ音

- ・短いビープ音:ACアダプターもしくは電池を使用しています
- ・ビープ音2回: USB ケーブルでつながっています。
- ・ビープ音1回低音、1回高音: USB フラッシュメモリーが差し込まれてい ます
- ・ビープ音1回高音、1回低音: USB フラッシュメモリーが抜かれています
- ・短いビープ音3回:清華がシャットダウンしています。

3.スリープモード

スリープモード

操作が3分間ないと、点字表示はスリープモードに入ります。 操作が15分間ないと、シャットダウンされます。

第2章 設置のしかた

1. 取扱上の注意(設置にあたって)

【禁止】:次のような場所に置きますと、故障・誤動作の原因となりますので、避けて下さい。

直射日光の当たる場所、冷暖房機の近くや屋外。

水道や加湿器の近くなど湿気の多い場所、水・油・薬品等がか かる恐れのある場所。

開け放した窓の近くなどゴミやホコリの多い場所、鉄粉や有毒 ガスの発生する場所。

また、テレビ・ラジオ・スピーカー・無線機等、磁気・電波を発生する ものの近くには設置しないで下さい。これらに近接してご使用になると、 受信障害の原因となることがあります。

2.設置スペース



【注意】:本機は、次のような場所に設置してください。 水平でしっかりした場所に設置してください。 本機の上にはキーボード、ノートパソコン程度の重さまでの物 以外は置かないで下さい。故障の原因となります。

3.設置環境

温度5~35 湿度20~80%(非結露)

4.移動する際のご注意



【警告】

移動する際に激しく揺らしたり振動させたりすると、故障の 原因となります。



【強制】

接続している PC の電源を切り、接続されている USB ケーブ ルを外してから、本機を移動して下さい。

第3章 接続のしかた

1.ドライバのインストール(Windows2000・XP・Vista)

ご利用の PC に清華を接続する際、USB ドライバをインストールしなければなりません。以下の手順通りにインストールを行ってください。

1.1 CD-ROM のインストール

起動中の PC と清華を付属の USB ケーブルで接続します。接続後 PC は新しいハードウェアとして清華を認識し、次の画面を表示させます。

setup 3.09.0	5.27
~	Welcome to Seika Braille Display setup
5	Caution ! Make sure your Trans Braille 40 is not connected to your computer and close any window or application except screen reader software.
	Begin
ika	You will be prompted which Virtual COM Port has been used by Trans Braille 40. Read Virtual COM Port
	Quit

上段の「Begin」をクリックして下さい。



「Install」をクリックして下さい。



この画面でインストール完了となります。「OK」を押してください。



この画面が出ましたら、清華をパソコンに繋いでください。



その後、下記の画面が出てきます。

Seika:Caution
Seika Braille Display at COM6 Please press ENTER to continue
ОК

エンターキーを押して下さい。

Seika:Caution	
Congratulations! Seika Braille Display setup has been	A
Please press ENTER to finish !	*
OK	

ドライバのインストールは終了です。

シリアルポートが作成されていますので、何番の COM ポートが作成されているか確認しておきます。

確認方法はコントロールパネル システム ハードウェア デバ イスマネージャ を開き、ポートの"CP2101 USB to UART Bridge Controller"のCOM 番号を確認します。



2.ドライバのインストール(Windows7)

ご利用の PC に清華を接続する際、USB ドライバをインストールしなけれ ばなりません。以下の手順通りにインストールを行ってください。

2.1 CD-ROM のインストール

(計) 自動再生	×
DVD RW ドライブ (D:) Seika driver	
■ ソフトウェアとゲーム に対しては常に次の動作を行う:	
メディアからのプログラムのインストール/実行	
SeikaBrailleDisplaySetupexeの実行 発行元は指定されていません	
全般 のオプション	
フォルダーを開いてファイルを表示 -エクスプローラー使用	
コントロール パネルで自動再生の詳細を表示します	

「SeikaBrailleDisplaySetup.exe」をクリックして下さい。

setup 3.09.0	15.27
~	Welcome to Seika Braille Display setup
5	Caution ! Make sure your Trans Braille 40 is not connected to your computer and close any window or application except screen reader software.
0	Begin
K	You will be prompted which Virtual COM Port has been used by Trans Braille 40.
4	Quit

上段の「Begin」をクリックして下さい。

🚜 Instal Driver	X
Seika braille display	/ driver
Ir	ıstall

「Install」をクリックして下さい。



この画面でインストール完了となります。「OK」を押してください。

Please	connect Seika braille display to your computer and
	wait.
	Press ESC to quit if you want.

この画面が出ましたら、清華をパソコンに繋いでください。



これで、清華4ドライバーのインストール完了しました。

第4章 ソフトウェアの設定

1.利用できるソフトウェア

本機に対応している Windows ソフトウェアは、以下の通りです。

スクリーンリーダー PC-Talker XP Ver2.04 WinVoice Ver2.01 95Reader Ver6.0 (XP Reader) JAWS for Windows Ver7.1

点字編集ソフト

点字編集システム 4.0 for Windows XP Win-BES99 ブレイルスター for Windows Ver2.14

ワープロソフト

でんぴつ for Windows Ver4.5

【注意】:複数のソフトを同時に使用する場合は、各ソフトウェアの設定で、使用しているポートを開放しなければいけません。詳しくは各ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

【注意】:PC-TalkerやJAWS以外のソフトウェアを使用後に、 PC-TalkerやJAWSを使用する場合は、清華を再起動する必要 があります。接続ケーブルを一度取り外し、再接続してください。

2. WinVoice での設定方法

点字ディスプレイ設定

点字ディスプレイの設定画面で、機種を"パワーブレイル 40"に設定 します。また、ポートはドライバインストール時に作成された COM を 選択してください。通信速度は"9600"に設定してください。 さらに、"点字ディスプレイ表示する"にチェックを入れてください。

点字ディスプレイ	
機種(①) 使用しない) プレイル ノート 40A ナビヴ〜ター プレイルノート 20A ハワーフ・レイル 40 TDC-32C プレイル ノート 46C/D	木°-ト(P): 通信速度(S): COM3 COM4 14400 19200 38400 56000 57600 115200 ✓
 ✓ 点字ディスブレイ表示する(②) 表示文字(A) ● かな ○ 点漢字 ○ 詳細 	 ▽ カーソル表示する(C) 点漢字種類(B) ④ 6点 ○ 漢点字
英字種類(E) ● 1級 ○ 2級 ○ 情報処理	タブの幅① 型 C NABCC 1マス ・
 □ 外部プログラムの音声を点字ディン □ IME変換候補の範囲指定(<u>R</u>) ○K 	スプレイにも表示する(<u>D</u>) キャンセル

3. ブレイルスター for Windows での設定方法

点字ディスプレイ設定

ブレイルスターのメニューの"機器設定"の中の"点字ディスプレイ" を選択し、設定を行います。



点字ディスプレイの機種を"パワーブレイル 40"に設定します。出力 先はドライバインストール時に作成された COM を選択してください。 通信速度は"9600"に設定してください。

(チナイスノレ /樫璠(P)・		n		-
シリアルボー 当		COM4	•	
i	舾信速度(<u>S</u>):	9600	•	

点字ディスプレイ表示の設定

ブレイルスターのメニューの "モード設定"の中の "点字ディスプレ イ表示"という項目で、表示のオン / オフを切り替えます。使用する 場合はオンにします。

 入力文字(2) 文字モード(2) 表示方式(3) カージル行(2) 	Shift+スペース 実績 Shift+Eac Civil+スペース	: 3
入力方式(型)片手両手切撃(型) 2ペース+点字ギー(型) コマンド実行時(3) デンキー(型)	Shift+Tab	
音声流声① 音声速度① 音型(2) 音型(2) 音型(2) 音型(2) 点字読み① 可括み④ 道明読み(2)	A2+F1 A2+F5 A2+F3 A2+F7 A2+F10	:
本本がないたけるの(P) 水平がないた(D-バルの) 遠信はる(Mちの)	A1+F2 A2+F8 A2+F9	10100 1010
自動行主然理他) 単語短文ファ(ル(E)。 文書基本パス(H)。 * 〒72次1-558-75(J)		•
	 入力支生心 大力支生心 文学モード(1) 表示方式(1) カンり打切 入力方式(2) ハナデズ(2) オンリガ切 スペース+ 点子モービン スペース+ 点子モービン スペース+ 点子モービン オントボン(2) オンドレン(2) オンドレン(2) オンドレン(2) オンドレン(2) オンドレン(2) オンドレン(2) オン(2) オン(2)	スカス学校(3) Shitty 24*3-2 スマキモ・ド(5) 実体 オード(5) 実体 オード(5) 実体 オード(5) 実体 オード(5) 実体 オード(5) 実体 オード(5) Shitt+5ac オード(5) Shitt+5ac オード(5) Shitt+5ac オード(5) Shitt+5ac オード(5) Shitt+5ac オード(5) At+75 管理(5) At+75 管理(5) At+75 管理(5) At+75 管理(5) At+75 管理(5) At+75 管理(5) At+70 体育技術(5) At+70 体育技術(7) At+70 体育技術(7) At+70 体育技術(7) At+70 体育技術(7) At+70 体育技術(7) At+70 体育社(7) At+70 体育社(7) At+70 体育社(7) At+70 体育社(7) At+70 体育社(7) At+70 本市市(7) At

4. PC-Talker XP・Vista での設定方法

ピンディスプレイの設定

ピンディスプレイの設定画面で、機種名を"ブレイルノート 46C / 46D" に設定します。通信ポートはドライバインストール時に作成された COM を選択してください。通信速度は"9600"に設定してください。

表示マス数の設定は"マス数を自動的に設定する"のチェックを外し、40マスに設定して下さい。

🧼 ピンディスブレイの設定					
ビンディスプレイの使用					
<u>■ビンティスフレイ</u>	を使用する(0)				
機器の設定					
機器名()_0	ブレイルノート 46C/46D 🔽				
通信ポート(P)	COM4				
通信速度(<u>S</u>)	9600 bps 💌				
表示する点字(<u>D</u>)	エクストラ 点訳データ				
表示マス数	□マス数を自動的に設定する(A)				
	40 (16~)				
履歴サイズ (<u>B</u>)	64 💭 (4KB~2048KB)				
設定	ミニーキャンセル				

5.Win-BES99 での設定方法

周辺機器設定

設定メニューの"周辺機器設定"で、該当する COM に"パワーブレイ ル40"か"ブレイルノート 46C/46D"を設定します。通信速度は"9600" に設定してください。フロー制御の設定は無しです。

プリンター設定(P) 周辺機器設定(Q) 表示設定(Q) 入力設定 Q 音声設定(V) タブ設定(D) 単語・短文登録(R)	0	ジャンフ*(<u>J</u>)	表示①	設定(S)	ウィントウ(凹)	1	μ7°(<u>H</u>)	
周辺機器設定 <u>(2)</u> 表示設定(3) 入力設定(2) 音声設定(2)				プリンタ	一設定(P)		1	
表示設定(S) 入力設定(D 音声設定(V) ケブ設定(D 単語・短文登録(R)				周辺機	器設定(D)			
入力設定 Ф 音声設定 \少 ダブ設定 (D 単語・短文登録 (R)				表示認	定(<u>S</u>)			
音声設定 ⁽) ケブ設定(D 単語・短文登録(<u>R</u>)				入力設	定①			
タブ設定(① 単語・短文登録(<u>R</u>)				音声評	锭[⊻]			
単語·短文登録(R)				友计复杂	EΩ			
				単語・決				
					10.06	_		

📃 周辺	機器設定			
各术一片(2	は接続する機器を選択して下さい	•		
COM 1	点字ブリンター	9600	💽 ソフトウ:	r770− <u>▼</u>
COM 2	なし	1200	🗾 フロー制約	卸なし 🗾
COM 3	なし	1200	🗾 フロー制約	卸なし 👱
COM 4	ブレイルノート46	9600	▶ フロー制約	卸なし 👱
			破棄 終	了 保存終了

6.その他のソフトの設定方法

該当する COM に"パワーブレイル 40"か"ブレイルノート 46C/46D"を設 定して下さい。

第5章 フラッシュディスクリーディングモード



このモードは、ミニ USB ケーブルと外部電源を使うことができます。

・フラッシュディスク内の点字ファイルが以下の基準に準拠していることを
 確認してください。それぞれの行が40文字 以内であり、「改行」(ASCII Code:
 0x0d 0x0a)で終わっていること。

・点字ファイルがあなたのフラッシュディスクのルートディレクトリにある
 ことを確認してください。

・ 点字ファイル名の書式は「8+3」で、ファイル名は8文字以下(8文字も含む)で、その内線名は3文字です。

・その「8+3」点字ファイル名は大文字でなければなりません。

・点字以外のファイルは ほかのサブディレクトリに入れることを特にお勧め
 いたします。

・点字ファイルの拡張子は.brl で保存。もしくは brl で保存されたファイル

・スピードに関して、ルートディレクトリ内につくるサブディレクトリは一つ
 だけにすることを 強くご推薦いたします。どんなファイルやディレクトリで
 も自由にこのサブディレクトリに入れてもらえることができます。

注記: いくつかのフラッシュディスクはあなたが「ファイル選択」の過程、
 または点字ファイルを開いたとき、またはファイルを読むことからエスケープ
 したときに ほんの少し遅くなるかもしれません。

1. クイックスタート

・ DC 電源 /ミニ USB 電源/電池ボックスに接続してください。

- ・起動時にはスピーカーから音がします。
- ·清華4にUSBフラッシュディスクを挿入してください。

・あなたのUSBフラッシュディスクが差し込まれたときにスピーカーから音が 出ます。同時に初めの点字ファイル名が現れます。

・ライトコントロールレフトボタン、ライトコントロールライトボタンを押し
 てファイルリストをスクロールしてください。

・ライトシフトキーを押してファイルを選んでください。

・ライトコントロールレフトボタン/ライトコントロールライトボタンで点字
 行をスクロールします。

レフトシフトボタンを押してエスケープします。

2. コントロール機能



- 1.レフトボタン 2.レフトコントロールレフト
- 3.レフトコントロールライト 4.レフトシフト
- 5. ライトシフト 6. ライトコントロールレフト
- 7. ライトコントロールライト 8ライトボタン

3. ファイル選択

ピンディスプレイが、フラッシュディスク挿入直後、最初の点字ファイル名 を表示したとき、システムはファイル選択に移ります。

ファイル選択でのボタン機能は以下のとおりです。

(ライトコントロールレフト/レフトボタン):ひとつ前の点字ファイル名を探します。

(ライトコントロールライト/ライトボタン):次の点字ファイル名を探します。

(レフトシフト): 最初の点字ファイル名を探します。

(ライトシフト):点字ファイルを開き、ファイルを読み始めます。

*** もしあなたがルートディレクトリのはじめ、または終りに来た時は次の ような表示がされます。

「ファイルリストトップ」 /「ファイルリストボトム」

|4. ブルートゥースの使い方

━━━━【注意】:このモードは DC 電源か電池ボックスで使ってください。

ブルートゥースを使用して無線で清華4を使う時、清華とパソコン間のブ ルートゥースパートナーシップを設定し、ブルートゥースコムポート使用設定 をしなくてはなりません。以下の手順で清華とブルートゥースコネクションを 設定してください。

・DC またはミニ USB 電源 または電池ボックスと接続してください。

- あなたのブルートゥーススティックとパソコンをつなげてください。ブル
 ートゥース内蔵ノート型パソコンの場合は関係ありません。
- ・ブルートゥースコントロールソフトを開き、ブルートゥースサービスを更新
 し清華4がオンラインであることを確認してください。 清華4のブルート
 - ゥース名は「清華4」でコネクションピンコードは「0000」です。
- ·ブルートゥースコントロールソフトで使われたコミュニケーションポートを
 見つけてください。
- その後、スクリ ンリーダーの設定をすると使用することができるように なります。

第5章 ピンディスプレイ仕様

表示方式	8 点
表示マス数	40マス
カーソルキー	8キー 1シフトキー
タッチカーソルキー	40 キー
キャラクターコード	オリジナル 8 点コード
インターフェース	USB
電源	バスパワー方式
	ミニ USB 方式
	5 V 電源方式
外形寸法	350(W) x 122(D) x 28(H)mm
重量	0.7kg